

コード	503010105
記入日	H25.5.31

課コード	125
課名	生涯学習課
課長名	西川 義男
担当者	立石 克巳

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	佐田の山子ども相撲大会交流補助事業
----------	-------------------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 - 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	5	政策名称	しまの誇り・文化の育成	款コード	10
施策コード	503	施策名称	スポーツ・レクリエーションの充実	項コード	6
基本事業コード	50301	基本事業名称	スポーツによる健康づくりの推進	目コード	1
事務事業コード	5030101	事務事業名称	生涯スポーツの普及と振興事業費	細目コード	1020
関連計画		法令・条例規則等	佐田の山杯子ども相撲実行委員会会則		

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 町内外の小学生	(対象2)	(対象指標1) 不特定	(対象指標2)			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・前夜祭（約150名） ・こども相撲大会（59名）	***** 補助金交付件数	***** 1件	***** 100%	***** 補助金交付件数÷ 補助金申請件数	***** 平成24年度
		① (達成率分析)	補助金申請内容を審査し、当初の計画どおり交付した。			
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		***** 大会参加者数	***** 59人	***** 73.8%	***** 大会参加者数÷ 大会参加予定者数	***** 平成24年度
・横綱佐田の山の偉業に学び、自らも向上しようとする豊かな心をもった、心身ともにたくましい青少年の育成及び交流人口の拡大を目的とする。		① (達成率分析)	参加者数においては年々減少傾向にあるが、島外からの参加者が多い。			
		② (達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		23年度以前	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 件	2	2	1	1	1				
	②									
成果指標	① 人	138	117	58	80	59				
	②									
総事業費 C (A+B)	千円	3,700	3,700	1,800	1,900	1,900				
直接事業費 A	千円	2,300	2,300	1,100	1,200	1,200				
人件費 B	千円	1,400	1,400	700	700	700				
内訳	従事職員数	人	0.2	0.2	0.1	0.1				
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円	2,300	2,300	1,100	1,200	1,200			
	その他	千円								
一般財源	千円	1,400	1,400	700	700	700				

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	理由	本町出身で第50代横綱佐田の山関の功績を称え、後世に伝えていくことは、時代情勢、社会環境の変化に関わらず必要なことである。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	理由	参加者は減少傾向にあるが、こども相撲大会のイベントとして県内外の少年相撲クラブには定着している。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	大会への参加者が増えるように、島外の団体へ大会日程の調整を兼ねてアンケート等の対策をしている。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	理由	実行委員会を開催し、準備から大会までの役割分担等、行程を決め業務を行っている。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる ● 代えられない	理由	前夜祭及び相撲大会の費用も兼ねているので必要最小限の予算である。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	特になし。
	今後、課題に向けた改善策	『事業廃止』について、平成25年度佐田の山杯こども相撲実行委員会において協議する。

2次評価	心身ともにたくましい青少年の育成及び交流人口の拡大に資するものであるが、年々参加者が減少している。(特に地元参加者が減少している) 今後の事業の方向性については、平成25年度の実行委員会において協議し決定するものとする。 (平成25年度実行委員会の協議において、平成26年度から本大会の廃止が決定した。)
------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次		●	●		このまま事業を継続				事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
	●	●		このまま事業を継続																														
				事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。